

**製品名: FADD ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab10795**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体                                       |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC,ICC/IF,ELISA                                |
| 反応性    | ねずみ  |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | ポリクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。  |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |   |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000 |
| 分子量  | 30kDa   |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | FADD   |
| 別名           | FADD; MORT1; GIG3; Protein FADD; FAS-associated death domain protein; FAS-associating death domain-containing protein; Growth-inhibiting gene 3 protein; Mediator of receptor induced toxicity |
| 遺伝子 ID       | 14082.0  |
| SwissProt ID |  |
| 免疫原          | FADD 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 130-210   |

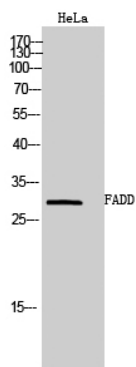
**背景**

FADDによってコードされるデスドメインを介して結合する Fas は、様々な細胞表面受容体と相互作用し、細胞アポトーシスシグナルを媒介するアダプター分子です。このタンパク質は、C末端デスドメインを介して TNFRSF6/Fas 受容体、腫瘍壊死因子受容体 TNFRSF25、および TNFSF10/TRAIL 受容体にリクルートされ、これらの受容体によって開始される細胞死シグナル伝達に関与します。このタンパク質がこれらの受容体と相互作用すると、N末端エフェクタードメインが露出し、カスパーゼ 8 をリクルートすることでシステインプロテアーゼカスケードが活性化されます。マウスを用いたノックアウト研究からも、このタンパク質が T 細胞の初期発達において重要な役割を担っていることが示唆されています。

## 研究分野

-

## 画像データ



FADD ポリクローナル抗体を用いた HeLa 細胞のウェスタンブロット解析